

【JASMES SGLI標準モニタ：海洋用統計プロダクト(日本周辺)について】

- ✓ GCOM-C標準プロダクトでは、海洋用の統計プロダクトは全球プロダクトのみです。
- ✓ JASMES SGLI標準モニタでは日本周辺の海洋用統計プロダクト(0.0025deg.)を追加しました。
- ✓ 対象プロダクトは以下になります。
 - ① 光合成有効放射 PAR
 - ② 海面水温 SST
 - ③ クロロフィルa濃度 CHLA
 - ④ 懸濁物質濃度 TSM
 - ⑤ 有色溶存有機物吸光係数 CDOM

- ✓ 統計処理のQCについては以下に示します。入力データはJASMES標準モニタDailyプロダクトです。
 - A) SST/PAR用の統計処理
 - プロダクト毎にmask_for_statisticsでマスクして物理量変換
 - プロダクト毎に中心画素(対象画素)は除く(3x3-1)で無効値が6以上の場合はマスク
 - 各画素毎に時間方向に統計処理

 - B) CHLA/TSM/CDOM用の統計処理プログラム
 - プロダクト毎にmask_for_statisticsでマスクして物理量変換
 - プロダクト毎に物理量(CHLA,TSM,CDOM)をlog変換後、以下を実施
 1. 中心画素(対象画素)は除く(5x5-1)で無効値が15以上の場合はマスク
 2. 中心画素(対象画素)は除く(5x5-1)の空間ave, σ を使用して、 $\text{ave} \pm 1.86\sigma$ 範囲外の場合はマスク ただし、 σ が閾値より小さい場合は固定した閾値の値を σ に用いる
 3. 1., 2.をもう一度実施する
 - 各画素毎に時間方向に統計処理